

令和7年度 第2回 名張市空家等対策推進協議会 議事概要

○会議名:令和7年度 第2回 名張市空家等対策推進協議会

○開催日時:令和7年8月28日(木) 14時02分から15時28分まで

○開催場所:名張市役所 2階 庁議室

○職氏名

＜協議会委員＞

(順不同)	北川 裕之	会長
	森 孝司	副会長
	田畑 純也	委員
	村上 眞吾	委員
	吉山 知代	委員
	井上 隆稔	委員
	森本 景二	委員
	中川 久美子	委員
	八木 美由起	委員
	東 敦子	委員

＜欠席＞

岩見 勝由	委員
野口 泰弘	委員

＜事務局ほか＞

名張市	都市整備部		伊集院 時仁	部長
	〃	住宅室	西岡 啓子	室長
	〃	〃	渡邊 秀樹	係長
	〃	〃	西田 香菜	主任

○会議の公開又は非公開の別
公開

○傍聴人の数
0名

○報道機関

3名

○議事

(1)「第2次 名張市空家等対策計画」の策定に向けた取組について(報告)

【資料1】

スケジュール(令和6年度 第1回 名張市空家等対策推進協議会

(令和6年5月27日開催)資料より一部抜粋))

【令和7年度】

令和7年5月:第2次空家対策計画案の報告・協議

アンケート調査結果の報告

8月:第2次空家対策計画最終案の報告・協議

パブリックコメント実施の事前報告

令和8年1月:パブリックコメント実施結果の報告

①パブリックコメント実施について

②第2次 名張市空家等対策計画(素案)について

(2)令和7年度 空家等助成及び取組について(報告)

【資料2】

3. その他

○会長挨拶

○議事

(1)「第2次 名張市空家等対策計画」の策定に向けた取組について(報告)

事務局より資料に沿って報告

【質疑応答】

○資料1中、計画策定にあたり、関連計画のひとつである、名張市立地適正化計画では、市内15地域内で、居住誘導区域(生活サービスやコミュニティが持続的に確保されるよう、居住を誘導すべき区域)が明記されていることから、整合を図る必要があるのではないか。(委員)

→再検討いたしたい。(事務局)

→人口減少の状況下において、地域との関係性がある一方、計画内には明記してはどうか。(会長)

○資料1中、「序章 計画の概要」(1ページから2ページ)において、このまま、人口減少が進行し、周囲の空家が多くなり、居住しにくくなることが容易に想像できる。このことから、市内全体を視野に入れたコンパクトシティを全市民で考えていく必要があると考える。(委員)

→コンパクトシティ実現のためには、移動手段の確保が重要であると考えている。(会長)

○資料1中、次期計画策定にあたり、現行計画の検証を行い、成果や課題の洗い出しを行った上で進めていくべきであるとする。例えば、市内15の地域づくり組織と連携実績などを明記するなどしてみてはどうか。(委員)

→指摘内容に基づき、事務局において、現行計画の検証を行い、成果や課題の洗い出しを行った内容を1ページ程度盛り込むよう、お願いしたい。(会長)

(2)令和7年度 空家等助成及び取組について(報告)

事務局より資料に沿って報告

【質疑応答】

○移住促進のための空家リノベーション支援事業に関して、知人が工事業者より本事業の補助がある旨の情報を得て、申請手続きを行ったとのことである。今後は、さらなる啓発を強化していくべきであるとする。(委員)

→今後、更なる啓発強化を図っていききたい。(事務局)

○特定空家等及び不良空家除却費補助金に関して、「除去費用の一部補助(上限30万円)」の金額が少ないと考える。現行の予算枠としている7件という件数を、例えば、上限30万円を増額し、予算枠件数を減とし、整合を図るなど、結果として、申請や除却につながるよう、検討をお願いしたい。(委員)

→今後の検討課題といたしたい。(事務局)

3. その他

○全体を通じて意見等あるか。特に無いようなら協議事項は以上といたしたい。なお、残余に関して、事務局より説明等願いたい。(会長)

○以上により、令和7年度 第2回 名張市空家等対策推進協議会を終了といたしたい。本日は、大変お忙しい中ご出席賜り、ご協議頂き、感謝申し上げます。(事務局)

—閉会—